

さくらっこ便り 5月25日号

さくらっこ広場通信 第132号

大賑わいの広場です！

今年度2回目の広場も大賑わいで、17組55名の親子の皆さんの参加、学生はこども保育コースの新1年生がたったの4名で、ちょっと心もとない・・・かな？ところがどっこい、今日も主役のさくらっこ達の堂々と遊びこむ姿は、本当にお見事でした。

今日は、東京から3名のお客様が参加されました。狩野の保育学会を通したお友達で、元お茶の水女子大学ナーサリー 主任保育士の菊地知子先生、同じく保育士の森藤先生、娘さんの菜々子さんも参加してくださいました。本学こども保育コースと「親と子の広場」の立ち上げに関わられた、狩野の恩師でもある長谷川茂先生（宮城教育大学名誉教授）とお茶の水女子大とのつながりから、福島の地で同じ根っこを持つ私たちが、共通の理念で保育者を育てる「広場」を開けていることは本当にうれしい限りです。



最初に、学生達が菊地先生と森藤先生が、現在実践されている外国籍の親子のための広場「ひだまり」についてお話を聞きました。お茶の水女子大学大学院の留学生たちのお子さんたちをナーサリーで預かったご縁で、その後もウクライナや内モンゴル自治区にルーツのある親子の方々も参加されているそうです。

さて・・・子どもたちが集まり始めました。SちゃんHくんきょうだい大胆に色水をぶちまけて遊ぶのを、学生と菊地先生が支えています。傍からお母さんが心配そうに声をかけてますが、大丈夫！





素敵なケーキができてきます。どうぞ召し上げれ。ケーキのイチゴを回して、コマにしている人も。



紙粘土、絵具の芸術家たち





みなさま お見事！！



外に出てみてびっくり・・・今日は虫網だけでなく、ホースの水の水圧も使って、上の方の大きくなった梅の実をとっています。しかも・・・もちろんお猿のように何人も登っています。すごいです。



とった梅は、「梅屋」になって売ってくれました。



水鉄砲を買ったのですが、水を入れるのがちょっと難しい？先生の周りに子どもたちが集まっています。



それで、標的は菜々子さん・・・ごめんなさい・・・ビチャビチャです



土曜日初参加のSくんも森藤先生と楽しく



こちら砂あそび王国です。泥とか水とか苦手だった人も、いつのまにかどっぷりはまっています。



れんがで、花壇を作ったKちゃん。お花は庭からつんできました。
いやあ、みなさん、あそんだ、あそんだ！さくらっこは、あそびの王国ですね。

来週は、庄子先生が食物栄養専攻の1年生と一緒に、ハンモックや「涼しいカフェ」を開いてくれるとか。こども保育コースの1年生と、食物栄養専攻の2年生もあそびの援助をいたします。お楽しみに！

<令和6年度 6月、7月、8月の予定>

6月1日	絵具であそぼう（夏のカフェ）
6月15日	絵具であそぼう
7月6日	水遊びをしよう
7月13日	歌あそびコンサート参加 *短大 保育セミナー（学生） オープンキャンパス（高校生）
7月20日	水遊びをしよう
8月3日	さくらっこ夏祭り *学生企画・高校生参加

参加希望の方は、前日までにメールでご連絡ください。

連絡先：狩野奈緒子（桜の聖母短期大学）naoko-k@ssjc.ac.jp